



#### 算定単位

1t

#### 算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)  
及び間接影響

#### 製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：岸和田工場

主な規格：

JIS G 3101 (SS400)  
JIS G 3106 (SM400A, SM490A, SM490YA, YB)  
JIS G 3136 (SN400A, B, SN490B)  
JIS G 4051 (S45C, S48C, S50C, S53C)  
JIS G 4053 (SCM435, SCM440)  
JIS G 4801 (SUP6, SUP9, SUP10, SUP11A)

形状：矩形

寸法：(厚み)4.0mm～50.0mm (幅)32～210mm

#### 問い合わせ先

大阪製鐵株式会社 生産技術部 技術管理グループ

TEL:06-6204-0300 <https://www.osaka-seitetu.co.jp/contact/>

#### 登録番号

JR-AJ-23023E

#### 適用PCR番号

PA-180000-AJ-06

#### PCR名

建設用鉄鋼製品 (中間財)

#### 公開日

2023年12月25日

#### 検証合格日

2023年11月21日

#### 検証方式

個品別検証方式

#### 検証番号

JV-AJ-23023

#### 検証有効期間

2028年11月20日

#### PCRレビューの実施

認定日等 2023年 5月 10日

委員長 松野 泰也  
千葉大学

#### 第三者検証者\*

外部検証員 河村 渉

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの  
独立した検証

内部 外部

\*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行  
った審査員の名前を記載。

### ① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1000	810	kg-CO <sub>2</sub> eq
酸性化	0.74	0.44	kg-SO <sub>2</sub> eq
富栄養化	0.0044	0.001	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq

  

※1:A1~A3およびDの合計  
※2:A1~A3の合計

内訳	項目	単位	合計	[A1] 原材料調達	[A2] 原材料の輸送	[A3] 製品の製造	[D] 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO <sub>2</sub> eq	8.1E+02	2.2E+02	2.4E+01	5.7E+02	1.9E+02	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.6E-06	2.6E-06	1.9E-10	4.3E-08	3.5E-08	
酸性化	kg-SO <sub>2</sub> eq	4.4E-01	1.7E-01	7.3E-02	2.0E-01	3.0E-01	
光化学オキシダント	kg-C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> eq	1.4E-02	2.0E-03	1.3E-04	1.2E-02	4.2E-02	
富栄養化	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq	8.2E-04	2.1E-06	1.7E-13	8.2E-04	3.5E-03	

### ② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	2.7E+01 kg
非再生可能エネルギー	1.3E+04 MJ
再生可能資源	2.7E+02 kg
再生可能エネルギー	2.7E+02 MJ
淡水の消費	1.1E+00 m <sup>3</sup>

### ④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.3E+02 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

### ③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄[Fe]	≥92.0 %
炭素[C]	≤0.64 %
ケイ素[Si]	≤1.8 %
マンガン[Mn]	≤1.65 %
リン[P]	≤0.05 %
硫黄[S]	≤0.05 %
ニッケル[Ni]	≤0.4 %
クロム[Cr]	≤1.2 %
モリブデン[Mo]	≤0.3 %
銅[Cu]	≤0.5 %
バナジウム[V]	≤0.25 %
ホウ素[B]	≤0.005 %
チタン[Ti]	≤0.02 %

### ⑤算定結果に関する追加情報

- 1)間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記①ライフサイクル影響評価結果内訳表の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- 2)スクラップ輸送は、PCRのシナリオに従った。
- 3)本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が92.0%未満になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 4)一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

### ⑥-1.その他の環境関連情報

主にISO14001認定工場で生産している。  
(認定機関:日本検査キューエイ株式会社 登録番号:E729)

### ⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法施行令
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法施行令

### ⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

### ⑧備考

変更日：2025年2月14日 エコリーフマークからSuMPO EPDマークに変更。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。  
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)